

足部障害の捉え方と運動療法への展開 ～機能解剖から紐解く評価方法と インソール作製まで～

概要

足部は、荷重時床面から外力を直接受ける部位であり、足部の機能の安定性が、全身のバランスや動作のパフォーマンスに大きく影響します。足部機能をコントロールするためには、個々の足根骨が円滑に協調して動くことが必須です。本講義では、足部アーチの解剖学・運動学に基づいた有痛性足部疾患の病態解釈、評価方法、そして運動療法のためのインソール作製を行います。

インソールは優れた即効性があり、有痛性足部疾患の運動療法を進めるための強力な武器となります。しかし、強力であるがゆえに精密さを必要とします。本講義で作製するインソールは、専用のベース板にパッドを貼付するタイプです。ミリ単位の調整が、大きく治療効果に影響するため、足根骨の正確な触診が必要です。また、後足部を中心としたアライメント評価も併せて習得して頂きます。

【講師】 中宿 伸哉先生（吉田整形外科病院）

【日時】 2020年7月4日（土）14：00～18：00（13：30受付）
7月5日（日）10：00～16：00

【受講料】 12,000円（税込）当日現金にて徴収

（別途：部材費3000円）

【申し込み方法】 HPにて受付

【HP】 <http://jissen-riha.com>

【問い合わせ】 jissen-riha2@ab.auone-net.jp

【会場】 グリーンホスピタルサプライ（株）4階大会場
（〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8）

【交通のご案内】 北大阪急行電鉄「桃山台駅」下車
南改札口より南へ徒歩7分

